

通行量の計測方法について（計測機器別の特性等）

計測機器	概要	取得データ				特徴（属性の取得）	費用感
		カウント	滞留	出発地	移動軌跡		
センサー	LiDAR <sup>(※)</sup> などセンサーで、人の通過や滞留を検知	◎	◎	×	○	個人情報は取得しない 移動速度、移動方向や移動軌跡を取得可能	○
カメラ	カメラで取得した画像・動画から人を検知可能	◎	◎	×	○	AI 等により年代・性別などの特徴を判別し取得可能。 ※個人情報保護法に遵守した対応が必要	×
スマートフォン等による人流データ （ビーコン・GPS・携帯基地局等）	スマートフォンなどを使って、対象者の位置情報を取得（アプリのインストールが不要な場合もある）	◎	◎	○	△	アプリのインストールやサービスの契約等が必要であり、 <u>全数把握は困難</u> アプリ・サービス登録時の情報から性別・年代を取得可能	○～×
スマートフォン等から発する電波による人流データ	スマートフォン等から発信される Wi-Fi や Bluetooth の電波を受信して対象者の位置情報を把握	◎	◎	○	×	スマートフォン等を所持する不特定多数が対象 性別・年代は取得できない ※昨今のスマートフォンは MAC アドレスのランダム機能があり、識別が困難	○

出典：令和 4 年 3 月 国土交通省「地域課題解決のための人流データ利活用の手引き」

※LiDAR：Light Detection And Ranging の略称。近赤外光や紫外線などを使って対象物に光を照射し、その反射光を光センサーでとらえ距離を測定する方式。